



2024年10月28日

各 位

株 式 会 社 I H I
東京都江東区豊洲三丁目1番1号
代表取締役社長 井手 博
(コード番号 7013)
問合せ先 コーポレートコミュ ニケーション部長 坂本 恵一
T E L 0 3 - 6 2 0 4 - 7 0 3 0

株式会社IHI汎用ボイラの株式の譲渡に関するお知らせ

当社は、連結子会社である株式会社IHI汎用ボイラ（以下、「IBK」という。）を、株式会社タクマ（以下、「タクマ」という。）に譲渡する（以下、「本件取引」という。）ことといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 譲渡理由

当社は、中期経営計画「グループ経営方針 2023」において、当社グループの事業を「成長事業」、「育成事業」および「中核事業」に分類し、「中核事業」において、事業ポートフォリオの最適化を通じて創出される経営資源（投資に必要なキャッシュ・人材）を、「成長事業」および「育成事業」へ重点的に配分することで、急速に変化する外部環境に対応しながら持続的な高成長を実現し得る企業体質への変革を目指しております。

「中核事業」の一部である汎用ボイラ事業を担うIBKは、業界における有力メーカーとして、工場の生産工程で必要となる蒸気・熱源を製造する各種ボイラ的设计・製造・販売・サービスを展開しております。近年では、カーボンニュートラルに向けて、非化石燃料への対応を進めるとともに、課題解決型ライフサイクルビジネスを立ち上げ、事業の拡大に取り組んでまいりました。一方で、ボイラ業界では、今後、カーボンニュートラルのニーズに対応した製品開発の激化に加え、ヒートポンプなどの他の分散型エネルギーソリューションとの競争も見込まれ、事業を取り巻く環境が急速に変化しております。

このような中、外部環境の変化に迅速に対応しながら、IBKを持続的に成長させるため、当社では戦略的オプションを幅広く検討し、タクマとIBKの譲渡に係る協議を重ねてまいりました。

今般、当社とIBK株式の譲渡契約を締結したタクマは、1938年の創業以来、ボイラ業界のパイオニアとして産業用、動力用、船舶用、空調用など、あらゆる種類のボイラを手掛けており、再生可能エネルギーの活用と環境保全の分野におけるリーディングカンパニーです。その中で、様々な用途で利用されるボイラを手がける民生熱エネルギー事業は、

タクマにおいて、着実に収益を拡大する事業として位置づけられています。

以上を踏まえ、当社は、タクマに IBK を譲渡し、両社の相互シナジーや継続的な成長投資を通じて競争力を強化することが、IBK の持続的な成長に資するとの結論に至り、本件取引を行なうことを決定いたしました。

2. 譲渡の方法

当社が保有する IBK の発行済株式の全部をタクマに譲渡いたします。

3. 日程

株式譲渡に関する決議日：2024年10月28日

株式譲渡日：2025年4月1日（予定）

4. 対象会社の概要

(1) 名称	株式会社 I H I 汎用ボイラ		
(2) 所在地	東京都中央区晴海 3 丁目 12 番 1 号 (KDX 晴海ビル) 7 階		
(3) 代表者	代表取締役社長 高柳 英司		
(4) 事業内容	中小型ボイラ・熱管理機器・省エネルギー機器・公害防止機器及び付帯設備設計、製作、販売、施工、工事監理、技術指導サポート、設備診断、運転・保守・メンテナンスサービス、部品・水処理薬品供給サービス		
(5) 資本金	400 百万円		
(6) 設立年月日	1978 年 10 月 16 日		
(7) 従業員数	160 名 (2024 年 9 月末)		
(8) 大株主および持株比率	当社 100%		
(9) 当社と当該会社の関係	資本関係	当社が発行済株式の 100% を保有しております。	
	人的関係	当社より役員 5 名を派遣しております。	
	取引関係	当社との間で、資金貸付等の取引があります。	
(10) 直近 3 年間の経営成績			
決算期	2022 年 3 月期	2023 年 3 月期	2024 年 3 月期
売上高	5,788 百万円	5,973 百万円	6,232 百万円

(注) 上記以外の項目については、営業上の理由により非開示としております。

5. 譲渡先の概要

(1) 名 称	株式会社タクマ		
(2) 所在地	兵庫県尼崎市金楽寺町2丁目2番33号		
(3) 代表者	取締役社長 南條 博昭		
(4) 事業内容	各種ボイラ, 機械設備, 公害防止プラント, 環境設備プラント, 冷暖房ならびに給排水衛生設備の設計, 施工及び監理, 土木建築, その他工事の設計, 施工及び監理		
(5) 資本金	13,367百万円		
(6) 設立年月日	1938年6月10日		
(7) 従業員数	4,278名(連結, 2024年3月末)		
(8) 大株主および 持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	11.73%	
	みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	4.33%	
	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3.88%	
	光通信株式会社	3.48%	
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505025 (常任代理人 株式会社みずほ銀行 決済営業部)	3.31%	
(9) 当社と当該 会社の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
(10) 直近3年間の経営成績			
決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	134,092百万円	142,651百万円	149,166百万円

6. 譲渡株式数, 譲渡価額および譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	800,000株(議決権保有割合: 100.0%)
(2) 譲渡株式数	800,000株
(3) 譲渡価額	譲渡価額は非開示とさせていただきますが, 公正なプロセスを経て決定しており, 企業価値に見合った価額であると判断しております。
(4) 異動後の所有株式数	0株(議決権保有割合: 0.0%)

7. 今後の見通し

本件取引が当社の2025年3月期通期連結業績予想に与える影響は軽微です。今後、開示すべき事項が発生した場合は速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (2024年8月6日公表分) および前期連結実績

国際財務報告基準 (IFRS)

(単位: 百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
当期連結業績予想 (2025年3月期)	1,600,000	110,000	100,000	60,000	394.98 円
前期連結実績 (2024年3月期)	1,322,591	△70,138	△72,280	△68,214	△450.78 円